

岩手県感染症週報

平成14年第49週（12月2日～12月8日）

岩手県結核 感染症情報センター

第49週の概要

1 類感染症

- ・患者発生の報告はありませんでした。

3 類感染症

- ・患者発生の報告はありませんでした。

2 類感染症

- ・患者発生の報告はありませんでした。

4 類感染症（全数把握対象疾患）

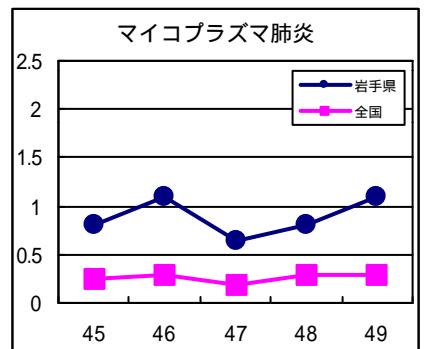
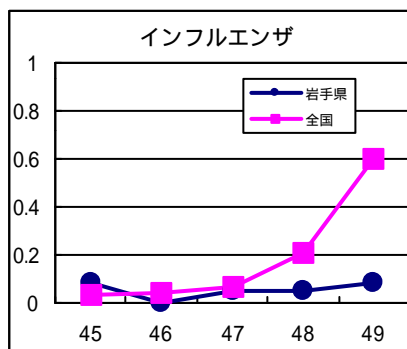
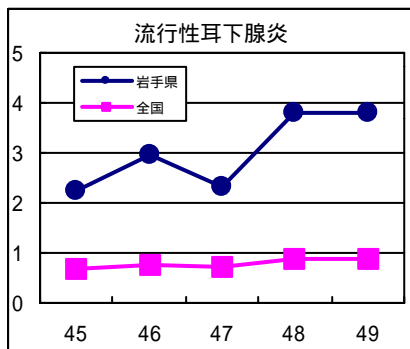
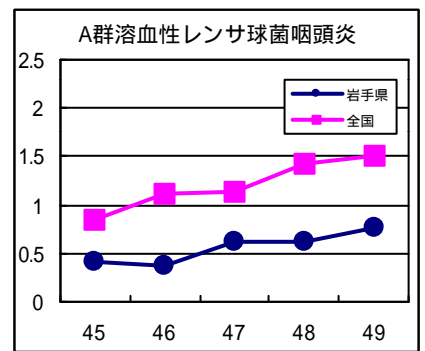
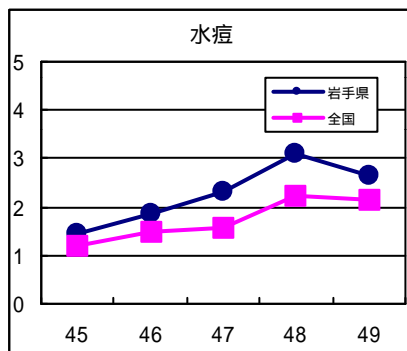
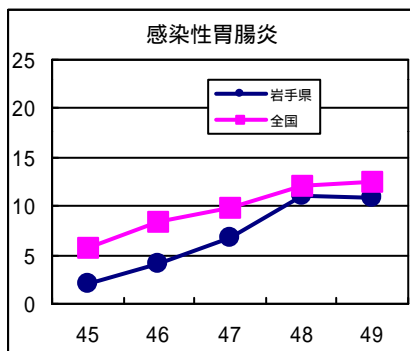
- ・患者発生の報告はありませんでした。

4 類感染症（定点把握対象疾患）

- ・感染性胃腸炎は依然として県央地域で患者数が多くなっています。盛岡地区では減少に転じましたが、花巻、北上、水沢地区ではまだ増加を続けています。先週まで比較的患者数の少なかった一関、大船渡、釜石地区でも患者数は目に見えて増えてきました。
- ・水痘はこれまで患者数の多かった二戸地区で減少に転じました。同じく患者数の多かった北上、一関、久慈地区でも減少しましたが、盛岡、大船渡地区では増加しています。
- ・流行性耳下腺炎は各地で若干の増減はあるものの依然として患者数が多い状態が続いています。
- ・伝染性紅斑はここ数週患者数が多い状態が続いている北上地区のほか、釜石地区でも増加しました。
- ・マイコプラズマ肺炎はやや増加しました。
- ・溶レン菌咽頭炎は水沢地区で患者数が増加しました。
- ・インフルエンザは県内でも患者が発生し始めました。

最近の注目疾患（定点あたり患者数の過去5週の動き）

（疾患によって目盛りのスケールが違うことに注意）



定点把握対象疾患（過去5週の動き）

（定点あたり患者数）

疾病名	地域	週					流行傾向
		45	46	47	48	49	
インフルエンザ	岩手県	0.08	0	0.05	0.05	0.08	→
	全国	0.03	0.04	0.07	0.21	0.6	
咽頭結膜熱	岩手県	0.03	0	0.05	0.05	0.05	→
	全国	0.07	0.08	0.09	0.12	0.13	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	岩手県	0.42	0.37	0.63	0.61	0.76	↗
	全国	0.84	1.12	1.13	1.42	1.5	
感染性胃腸炎	岩手県	2	4.03	6.66	11.05	10.82	→
	全国	5.77	8.44	9.81	12.16	12.42	
水痘	岩手県	1.45	1.84	2.32	3.11	2.63	→
	全国	1.2	1.5	1.56	2.23	2.15	
手足口病	岩手県	0.37	0.29	0.34	0.34	0.11	↘
	全国	0.44	0.42	0.38	0.36	0.35	
伝染性紅斑	岩手県	0.13	0.34	0.37	0.5	0.45	→
	全国	0.12	0.14	0.14	0.21	0.24	
突発性発疹	岩手県	0.55	0.55	0.32	0.76	0.32	↘
	全国	0.61	0.74	0.69	0.76	0.74	
百日咳	岩手県	0	0	0	0	0	→
	全国	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	
風疹	岩手県	0	0	0.05	0	0	→
	全国	0.01	0	0.01	0	0.01	
ヘルパンギーナ	岩手県	0.08	0.03	0.08	0.21	0.16	→
	全国	0.06	0.07	0.06	0.07	0.05	
麻疹（成人麻疹を除く）	岩手県	0	0	0	0	0.05	→
	全国	0.01	0.02	0.02	0.04	0.04	
流行性耳下腺炎	岩手県	2.26	2.95	2.32	3.79	3.79	→
	全国	0.68	0.78	0.72	0.88	0.86	
急性出血性結膜炎	岩手県	0.08	0	0	0.08	0.17	→
	全国	0.03	0.03	0.03	0.05	0.05	
流行性角結膜炎	岩手県	0.5	1	0.67	1.25	0.5	→
	全国	0.81	0.95	0.87	0.97	0.94	
急性脳炎（日本脳炎を除く）	岩手県	0	0	0	0	0	→
	全国	0	0	0	0	0	
細菌性髄膜炎	岩手県	0	0	0	0	0	→
	全国	0.01	0.02	0.01	0.02	0.03	
無菌性髄膜炎	岩手県	0	0	0	0	0	→
	全国	0.03	0.02	0.03	0.03	0.03	
マイコプラズマ肺炎	岩手県	0.8	1.1	0.65	0.8	1.1	↗
	全国	0.25	0.28	0.18	0.28	0.28	
クラミジア肺炎（オウム病を除く）	岩手県	0	0	0	0	0	→
	全国	0	0.01	0.01	0	0.01	
成人麻疹	岩手県	0	0	0	0	0	→
	全国	0.01	0.01	0.02	0.01	0.01	

全数把握対象疾患（過去5週の動き）

（患者発生数）

分類	疾病名	岩手県					全国		
		45	46	47	48	49	累計	49	累計
一類感染症	エボラ出血熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	クリミア・コンゴ出血熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	ペスト	0	0	0	0	0	0	0	0
	マールブルグ病	0	0	0	0	0	0	0	0
	ラッサ熱	0	0	0	0	0	0	0	0
二類感染症	コレラ	0	0	0	0	0	0	0	51
	細菌性赤痢	0	0	0	0	0	0	5	661
	腸チフス	0	0	0	0	0	1	1	61
	パラチフス	0	0	0	0	0	0	1	31
	急性灰白髄炎	0	0	0	0	0	0	0	0
	ジフテリア	0	0	0	0	0	0	0	0
三類	腸管出血性大腸菌感染症	0	0	0	0	0	91	16	3093
四類感染症	アメーバ赤痢	0	0	0	0	0	2	3	421
	エキノкокクス症	0	0	0	0	0	0	0	9
	黄熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	オウム病	0	0	0	0	0	0	0	55
	回帰熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	急性ウイルス性肝炎	0	0	0	0	0	10	5	875
	Q熱	0	0	0	0	0	0	0	46
	狂犬病	0	0	0	0	0	0	0	0
	クリプトスポリジウム症	0	0	0	0	0	0	0	107
	クロイツフェルト・ヤコブ病	0	0	0	0	0	4	2	134
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	0	0	0	0	0	0	2	86
	後天性免疫不全症候群	0	0	0	0	0	3	8	846
	コクシジオイデス症	0	0	0	0	0	0	0	3
	ジアルジア症	0	0	0	0	0	0	1	105
	腎症候性出血熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	髄膜炎菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	1	8
	先天性風疹症候群	0	0	0	0	0	0	0	0
	炭疽	0	0	0	0	0	0	0	0
	ツツガムシ病	1	1	0	1	0	10	13	274
	デング熱	0	0	0	0	0	0	1	49
	日本紅斑熱	0	0	0	0	0	0	0	36
	日本脳炎	0	0	0	0	0	0	1	8
	乳児ポツリヌス症	0	0	0	0	0	0	0	0
	梅毒	0	0	0	1	0	5	8	529
	破傷風	0	0	0	0	0	0	0	100
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	0	0	0	0	0	1	40
	ハンタウイルス肺症候群	0	0	0	0	0	0	0	0
	Bウイルス病	0	0	0	0	0	0	0	0
	ブルセラ症	0	0	0	0	0	0	0	1
	発疹チフス	0	0	0	0	0	0	0	0
マラリア	0	0	0	0	0	0	0	76	
ライム病	0	0	0	0	0	0	0	15	
レジオネラ症	0	0	0	0	0	0	0	159	
ウエストナイル熱	0	0	0	0	0	0	0	0	

「ウエストナイル熱」が平成14年11月から新たに四類感染症に指定されました。

今注目の感染症

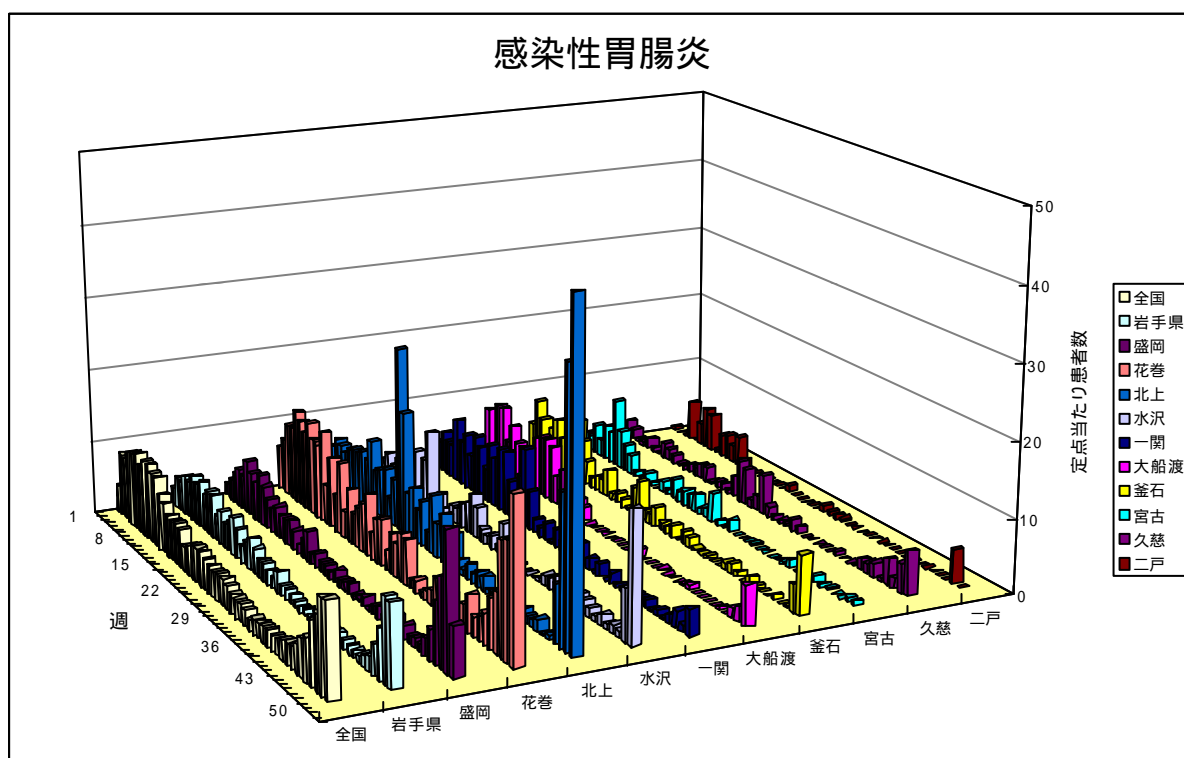
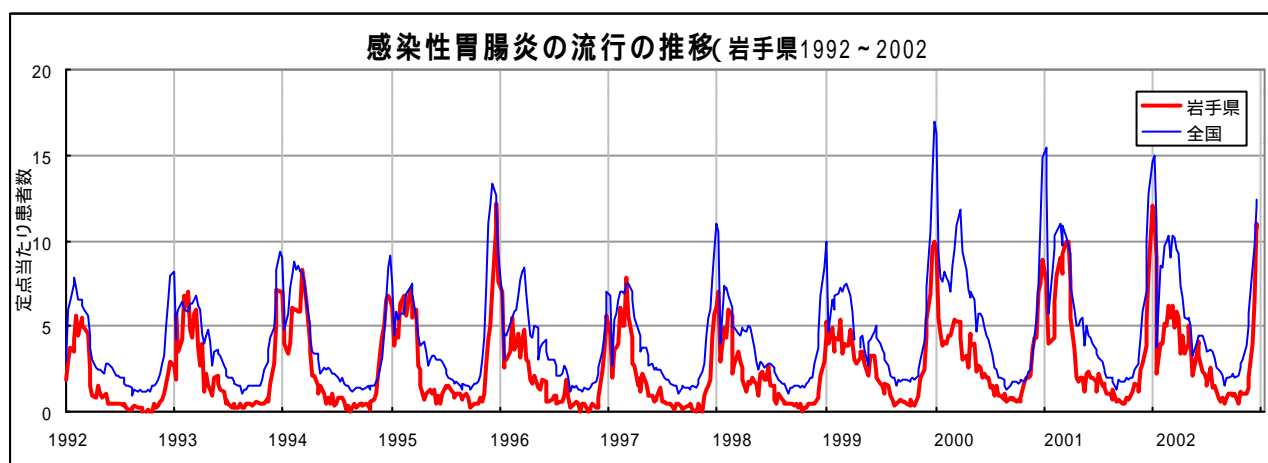
感染性胃腸炎

「感染性胃腸炎」は、単一の疾患を意味するものではなく、いろいろな病原体による胃腸炎を広く含む症候群です。病原体としては、カンピロバクターやサルモネラなどの細菌や、ロタウイルスやノロウイルスなどのウイルスが中心となります。現在、感染症発生動向調査では感染性胃腸炎が小児科定点把握疾患であることから、冬季におけるノロウイルスとロタウイルスの二つが重要な病原体となっています。

感染性胃腸炎の流行曲線は12月にみられる比較的シャープなピークと、1～3月にみられるなだらかなピークとからなりますが、前者の多くはノロウイルス、後者の多くはロタウイルスによるものと考えられています。

感染様式は感染者からの糞口感染や汚染された水・食品を媒介する感染などですが、ノロウイルスの場合には吐物や飛沫からの感染もあり得ます。

感染の予防には食中毒の一般的な予防法に準じて食品の加熱を徹底すること、流行期の手洗いの励行、患者との濃厚な接触をさけることが重要です。また、ノロウイルスによる場合には、排泄物や汚れ物の処理の際にも十分な注意が必要です。いずれの病原体においても、家庭内や集団内での二次感染の防止が大事です。



病原体検出情報

- ・12月初旬に採取した感染性胃腸炎の患者の便からアデノウイルスを1例検出しました。

集団感染情報

この週には集団感染の情報はありません。

医療機関からの情報

盛岡地区から

- ・インフルエンザ診断キットで陽性となる患者がちらほらと出ています。

一関地区から

- ・一関でも感染性胃腸炎の患者が目に見えて増えてきました。

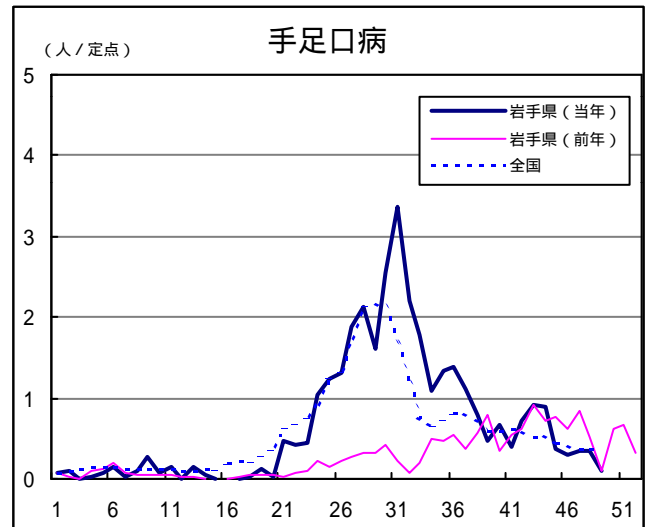
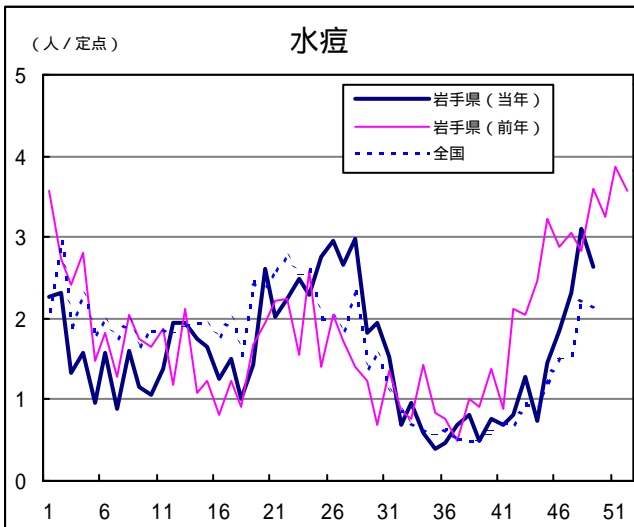
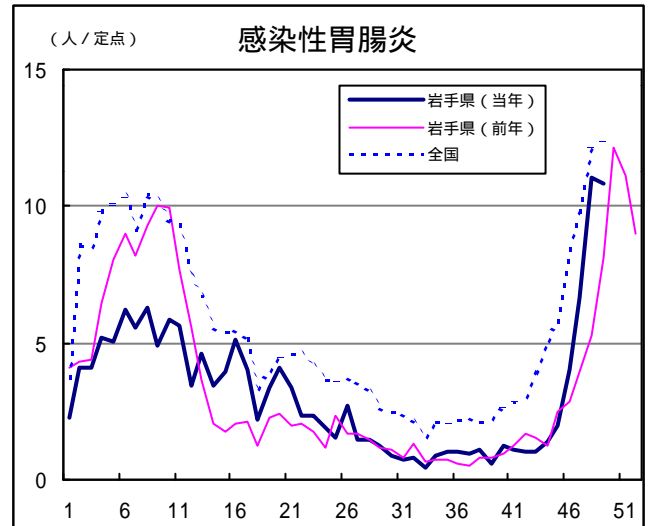
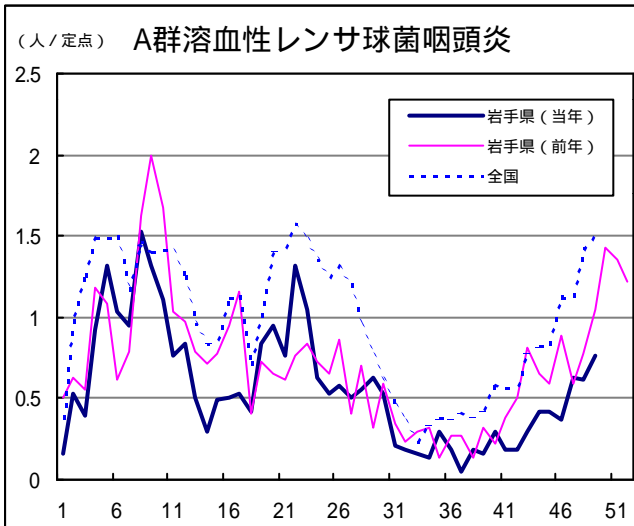
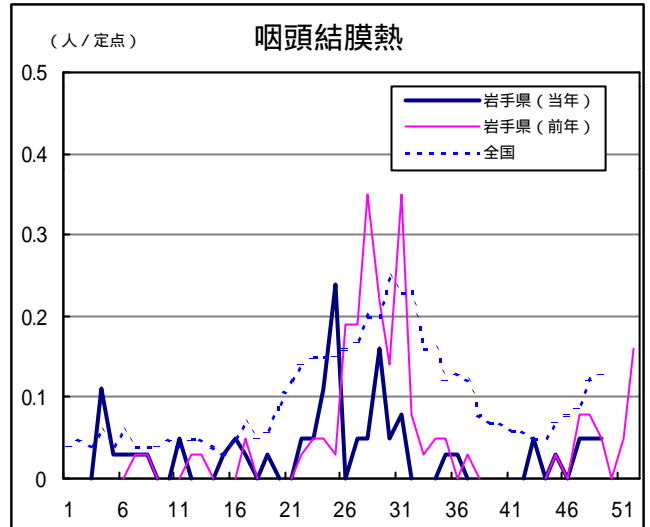
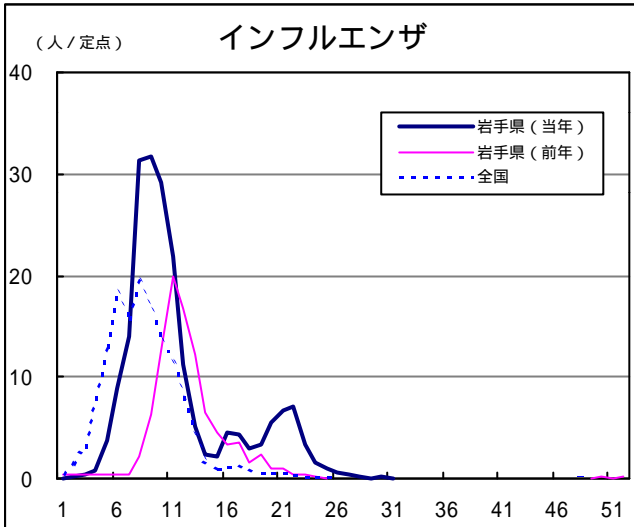
Q & A

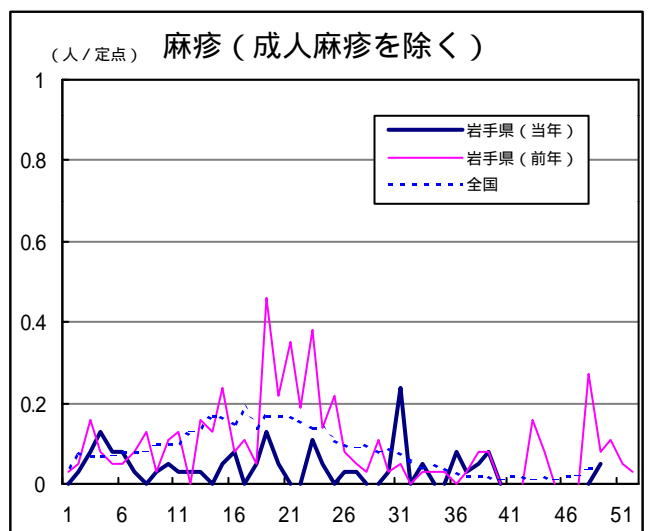
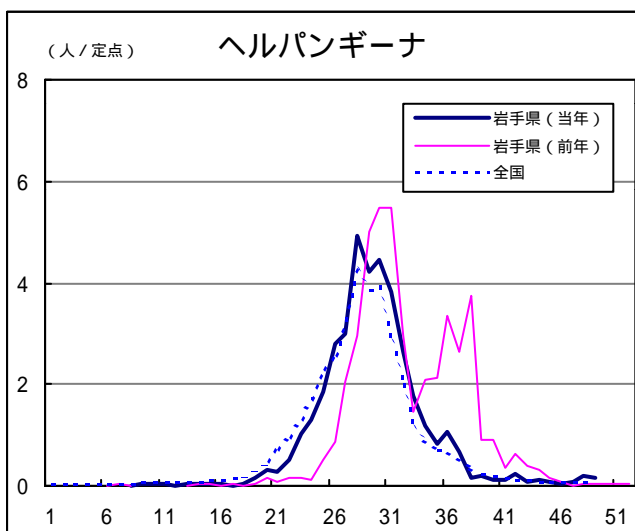
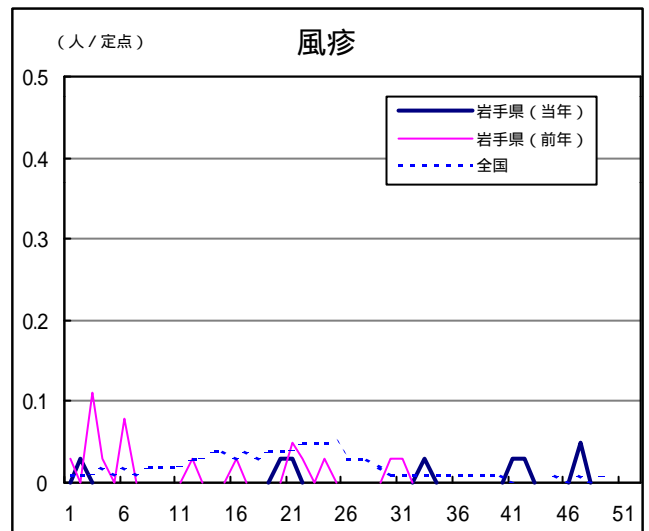
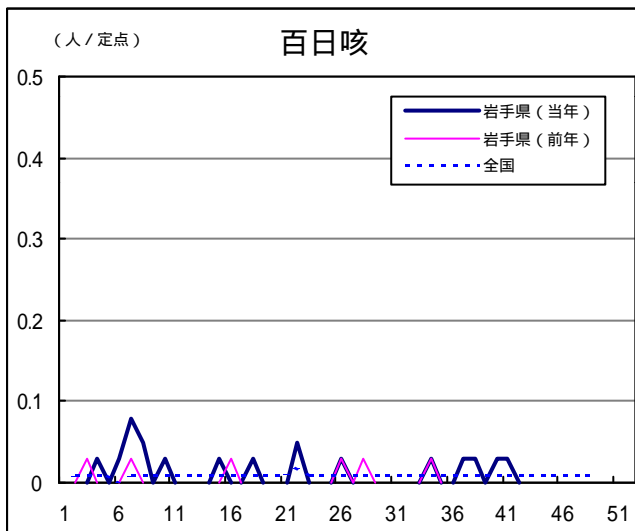
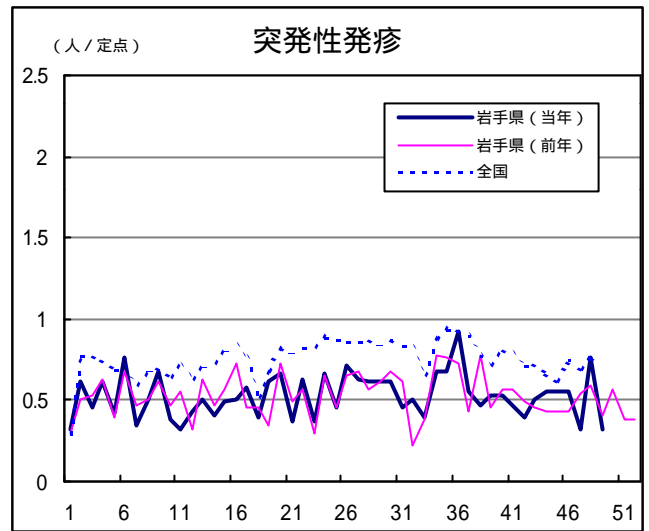
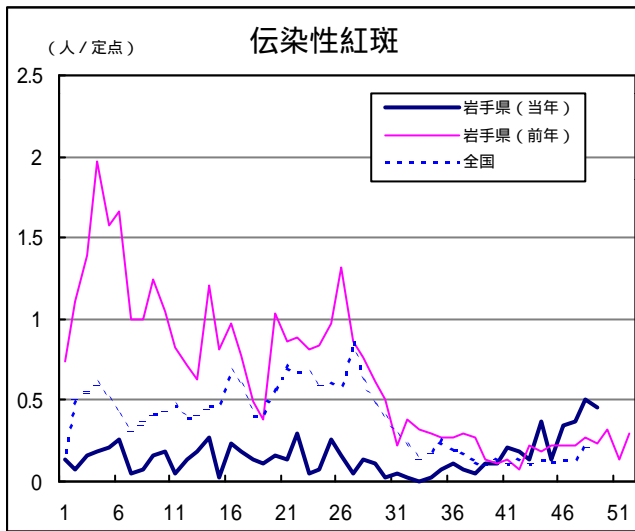
読者の皆様からのご質問をお受けしております。

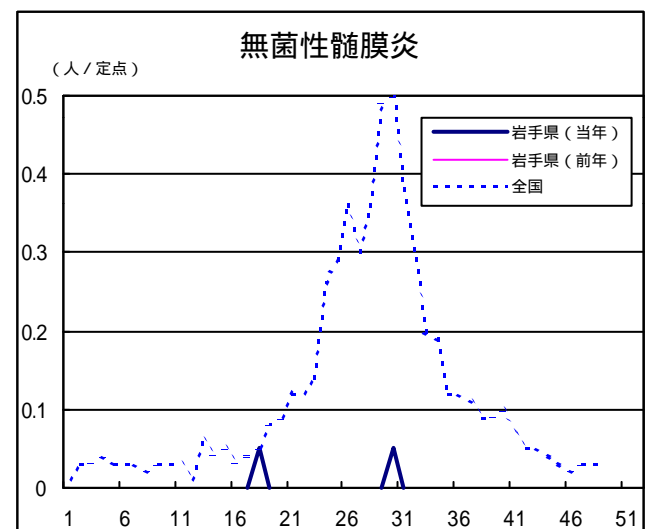
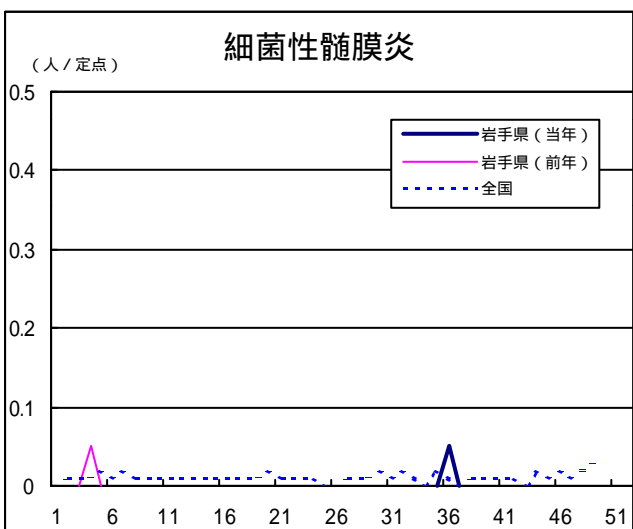
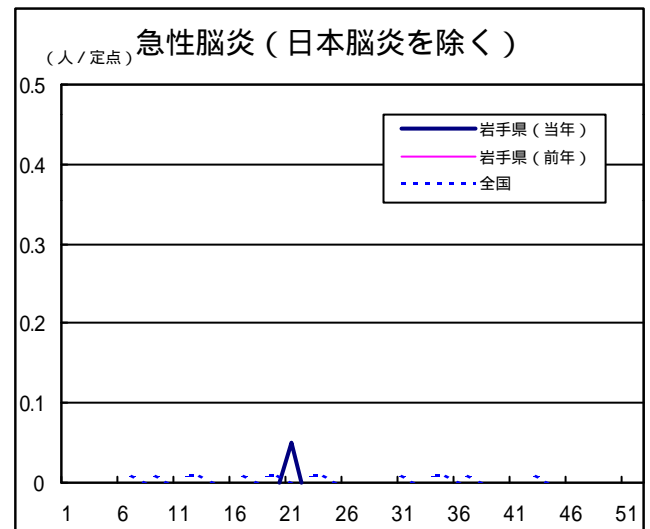
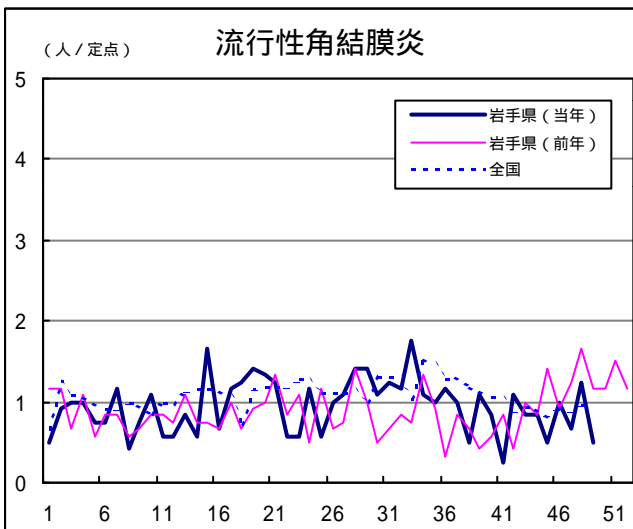
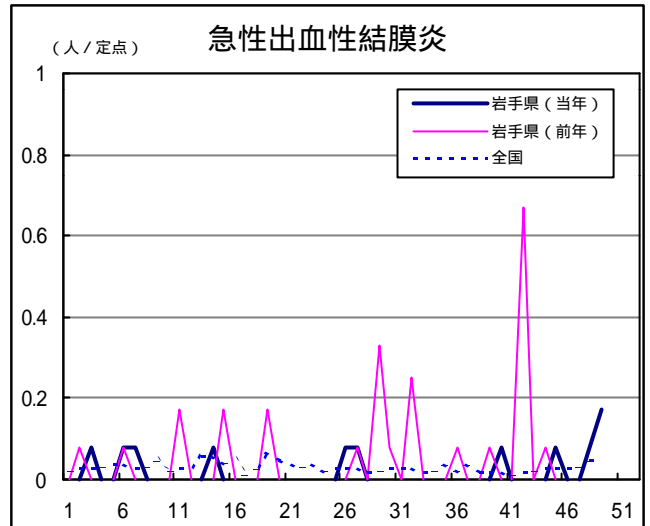
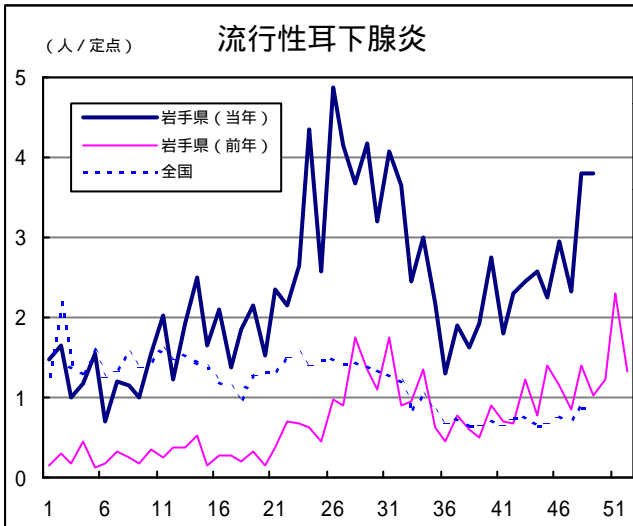
お寄せいただいたご質問につきましては、この欄でお答えします。

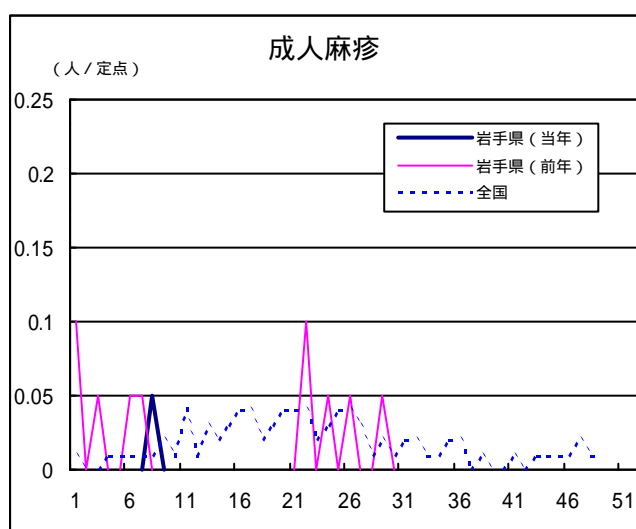
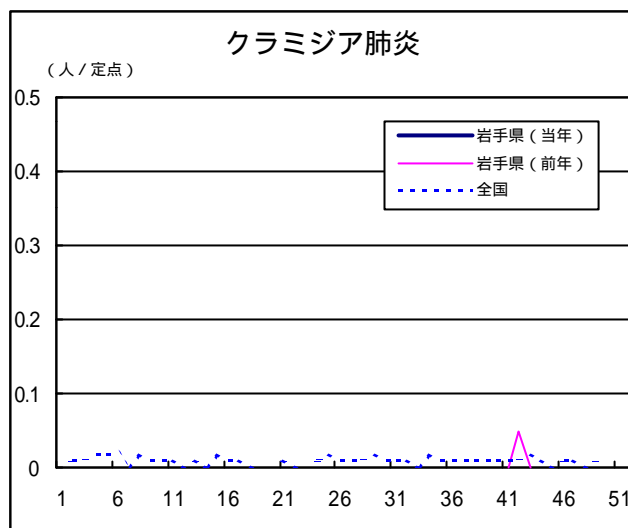
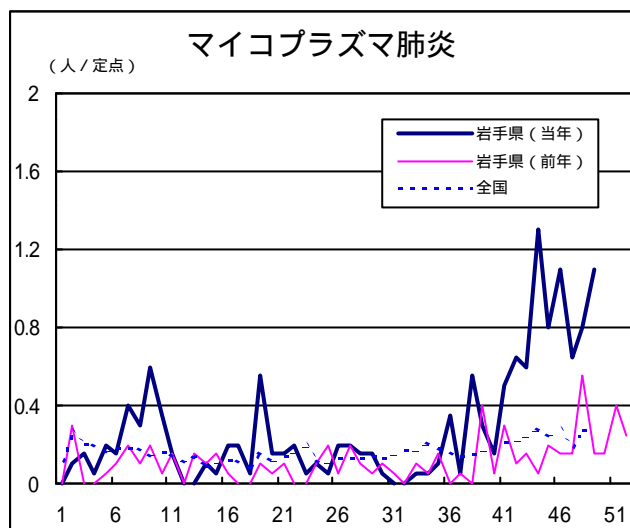
医療機関からの情報や読者の皆様からのご質問は下記の宛先までお寄せください。
岩手県結核・感染症情報センター（岩手県環境保健研究センター保健科学部内）
〒020-0852 岩手県盛岡市飯岡新田1-36-1
TEL:019-656-5669（直通） FAX:019-656-5667
E-mail: CC0019@pref.iwate.jp

疾病別グラフ（定点あたり患者数の推移）









定点医療機関の数

地区	インフルエンザ	小児科定点	眼科定点	基幹定点
岩手県	62	38	12	20
盛岡	17	11	3	5
花巻	5	3	1	2
北上	5	3	1	2
水沢	7	4	1	2
一関	7	4	1	2
大船渡	5	3	1	1
釜石	5	3	1	2
宮古	5	3	1	1
久慈	3	2	1	1
二戸	3	2	1	2

岩手の感染症情報を毎週メールでお届けする
「岩手県感染症情報ウィークリーマガジン」の配信を始めました。
 配信の登録は以下のURLからお願いします。
<http://www.pref.iwate.jp/~hp1353/kansen/mailmagazine.html>

岩手県感染症週報 平成14年第49週 平成14年12月13日発行
 監修：岩手県結核・感染症発生動向調査委員会
 発行：岩手県環境保健研究センター
 岩手県保健福祉部保健衛生課
 事務局：岩手県結核・感染症情報センター
 （岩手県環境保健研究センター保健科学部内）
 〒020-0852 岩手県盛岡市飯岡新田1-36-1
 TEL:019-656-5669（直通） FAX:019-656-5667
 E-mail: CC0019@pref.iwate.jp
 URL: <http://www.pref.iwate.jp/~hp1353/kansen/>
 <岩手県結核・感染症情報センター>
<http://www.pref.iwate.jp/~hp0360/>
 <岩手県保健福祉部保健衛生課>